

編集後記

ここに、第51巻第2号の『和光経済』をお送り申し上げます。今回も、多数の先生方が、有益な論文を寄稿してくださり、内容も充実したものとなりました。深く感謝申し上げます。2019年に入り、日本と世界の経済を取り巻く状況は、一段と不透明なものとなっています。3年目に入った、米国のトランプ政権による保護貿易主義の台頭、先の見えない英国のEU離脱への動き、米中貿易戦争の解決等、20世紀に起こった2つの大戦による教訓から作り出された、「自由貿易」、「国際協調」、「多様性への寛容」という理念が崩壊しようとしています。先進国、新興国を問わず、民主主義、人権、報道の自由等を否定する強権的な政権、政党が誕生しています。これまで私たちが作り上げてきた経済学は、必ずしも、ポピュリズム（大衆迎合主義）が批判する、格差の拡大、移民排斥、グローバル化に伴う貿易収支の不均衡等の諸問題に、適切な処方箋を提示しているとはいえない状況になっています。少子高齢化を抱える日本の財政再建、諸外国との健全な経済関係維持のためにも、私たち経済経営学部の教員も、一層の研鑽が求められているといえます。

(2019年1月 岩間剛一 記)

和光経済 第51巻第2号

2019年2月22日 印刷

2019年2月28日 発行

発行者 鈴木 岩 行

制作 八千代出版

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-13

発行所 和光大学社会経済研究所

〒195-8585 東京都町田市金井町2160
